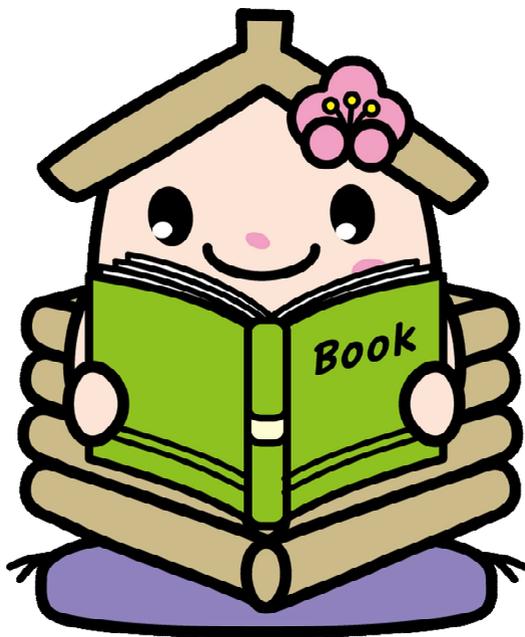


小学校3・4年生におすすめの本

2023

ブックセレクション



酒々井町立図書館

『ジャングルジム』 児913.6イ

岩瀬成子／著 ゴ布林書房

目をまっ赤にして玄関に立っているおねえちゃん。
靴は泥で汚れていて…。表題作をはじめ全5篇を収録
した、〈いま〉を生きる子どもと大人、そして、すべて
の家族におくる物語。



『あっちもこっちもこの世はもれなく』

児913.6イ

いとうみく／作 ころりよ／絵 PHP 研究所

公太は背が低いが、仲良しの希来里は背が高くて
手足も長い。そんなふたりがバレーボールのジュニ
アクラブに入ると、希来里は半年でスタメンに。最
初からある差は縮まらず「これって不公平だ」と思
う公太だが、希来里は…。



『地球の中に、潜っていくと…』 児450イ

入船徹男／文 関口シュン／絵 福音館書店

ハルキとアユは、最も硬い物質・ダイヤモンドで出来
た頑丈な乗り物に乗り、地球の中を潜っていく。つ
いに地球の中心部「内核」へと到着し…。往復約1
万キロメートルの、壮大な地底旅行を楽しむ絵本。



『すごいね！みんなの通学路』 知Eス

ローズ マリー・マニー／文 西村書店

世界中の子どもたちはどうやって通学しているの？ 地震や台風といった自然災害や、川の急流、険しい山道にも負けず、学校に通う子どもたちの姿をとらえた写真絵本。ノーベル平和賞受賞者マラウさんの写真も収録。



『ぼくらは少年鑑定団！』 児913.6ク

くすのきしげのり／作 酒井以／絵 講談社

工事現場に埋まっていたのは本物の縄文土器だった！ 鑑定を通して、そこにあるたいせつな価値に気づく物語。縄文時代がよくわかる巻末コラムと、全国にある縄文遺跡のMAP付き。



『シャーロットのおくりもの』 児933ホ

E.B.ホワイト／作 ガース・ウィリアムズ／絵
あすなろ書房

静かな農場の納屋に住む子ブタのウィルバーとクモのシャーロット。ある日シャーロットは、ハムにされる子ブタを救うため、「奇跡」を起こす。



『トムと3時の小人』 見913.6タ

たかどのほうこ／作 平澤朋子／絵 ポプラ社

古道具屋で見かけた赤い表紙の本をどうしても読みたいと思ったつとむ。お母さんに本のことを話すと、お母さんは「図書館で借りたら?」と言った。次の日、つとむが図書館に行くと…。



『百まいのドレス』 見933エ

ILバー・イステイス／作 ルイス・ヌボト・ボ／絵 岩波書店

いつも同じ服を着ているワンダが「あたし、ドレスを100まい持ってる」と言っても、だれも信じませんでした…。どんなところでも、どんな人にも起こりうる差別の問題を、むずかしい言葉を使わずに描いた、アメリカの名作。



『生まれかわりのポオ』 見913.6モ

森絵都／作 カシワイ／絵 金の星社

背中にハートマークがあるネコ、ポオとぼくとママは、いつも一緒。ぼくが9才の時、ポオが亡くなった。泣き続けるぼくに、ママは「生きものには神様からもらった時間があるんだよ」と、物語を作ってくれて…。めぐる命の物語。



『ニレの木広場のモモモ館』 児913タ

高楼方子／作 千葉史子／絵 ポプラ社

ニレの木の下で、ぐうぜん出会ったモモとモカと
カンタは、壁新聞「モモモ館」を作ることに…。本物
の仲間に出会った瞬間から、かがやき始める子ども
たちの時間。



『おとな体験授業?』 児913.6ナ

なかがわちひろ／作 アリス館

自分になりたいおとなになれる「おとな体験授
業」。あすかはマンガ家になりたいと紙に書いたの
ですが、気付くと、りゅうじがなりたがっていた
ラーメン屋さんにいました。忙しくて大変でした
が、盛り付けをほめられて…。



『みけねえちゃんにいうてみな ともだちのひみつ』

村上しい子／作 くまくら珠美／絵 理論社 児913.6△

みけねこのみけねえちゃんは、友達の黒猫ナン
ダロウが指名手配されていると聞き探りにいく
ことに。手配書には確かに友達の写真があるけれ
ど、名前はまったく違い…。どうということ? 友達
の知らなかった秘密にせまる。



『うめの花とてんとうむし』 児913ウ

工藤直子／ほか著 岩崎書店

児童文学の中から「花」をテーマにした名作童話を集めたシリーズ。工藤直子「うめの花とてんとうむし」、宮川ひろ「さくら子のたんじょう日」など6編と、「野に咲く花のように」の歌詞を掲載する。



『ぼくのあいぼうはカモノハシ』 児943.7エ

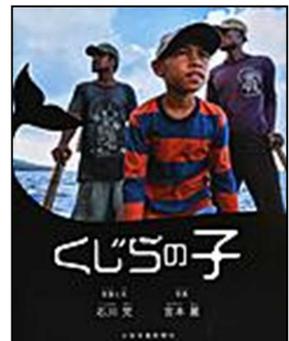
ミヤイル・イングラ／作 杉原知子／絵 徳間書店

オーストラリアにはどうやって行くの？ バスに乗る？ ボート？ それとも…。ドイツの男の子ルフスト、人間のことばをしゃべるカモノハシのとぼけたやりとりが楽しい、ゆかいな冒険物語。



『くじらの子』 石川梵／写真と文 宮本麗／写真
少年写真新聞社 児664.9イ

「ぼくたちの夢はいつかお父さんのようなくじらとりになること」 インドネシアの東、赤道直下の島レンバタ。そこにはモリ1本でくじらをとる伝統捕鯨の村があった。くじらとりを夢見る少年エーメンの姿を写真で紹介する。



『体育がある』 児913.6 Ⅷ

村中李衣／作 長野ヒデ子／絵 文研出版

体育が苦手な4年生のあこ。ママの熱心すぎるサポートを負担に思っていたとき、ありのままのあこを受け入れてくれるばあばがやってきて…。体育をめぐって自分に向き合い成長していく少女を、ユーモアたっぷりに描く。



『カブトムシの音がきこえる』 児486.6 Ⅱ

小島渉／文 廣野研一／絵 福音館書店

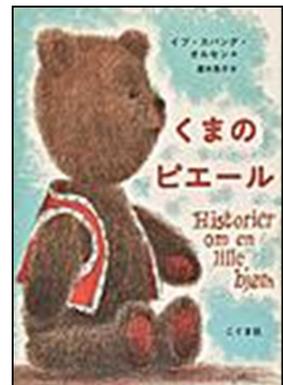
カブトムシの一生はわずか1年。そのうちの約11か月を土の中でくらしします。幼虫を巨大化させる腐葉土のひみつ、地中最大の敵・モグラ、幼虫が群れている理由など、カブトムシの幼虫の地中での暮らしぶりを紹介します。



『くまのピエール』 児949.7 オ

イブ・スパング・オルセン／作 こぐま社

ピエールは小さなくまのぬいぐるみ。月を硬貨だと思いこんだり、雪の玉みたいにころがったり、夏の海で海藻だらけになったり…。



利 用 案 内



初めて本を借りる時

「貸出カード」を作りましょう。住所の確認できるものを持ってカウンターで申し込んでください。

本を借りる時

「貸出カード」と一緒に借りたい本をカウンターに出してください。一人 10 冊まで、2 週間借りられます。CD・DVD は 2 点までです。

本を返す時

借りた本をカウンターに出してください。（貸出カードは必要ありません）図書館が閉まっている時はブックポストに返すこともできます。

本が見つからない時

貸出中の場合は予約することができます。また、図書館に所蔵がなくても、取り寄せできる場合があります。「リクエストカード」に書いてカウンターに出してください。

「読書通帳」に記録しよう

借りた本のタイトル・著者名・分類を読書通帳に記録することができます。読書通帳をまだ持っていない方は、職員に教えてください。

